



公式 LINE アカウントを開設いたしました！

このたび、エム・エス・クリエイト公式LINEアカウントを開設いたしました。
ms info誌や、お知らせを送信させていただく他、先生方と技工物製作に必要なやりとりに活用いただけます。(写真や動画でのやりとりも可能)
是非、右記QRコードよりご登録ください！



LINE
公式アカウント



テクニカルインフォメーション

ジルコニア冠支台歯形成のポイント

ジルコニア冠はCAD/CAMによる製作になるため、支台歯の形成には従来の鋳造冠とは異なる注意点がございませう。ポイントをまとめましたので、ご参照ください。



ポイント1: シンプルでアンダーカットの無い形成

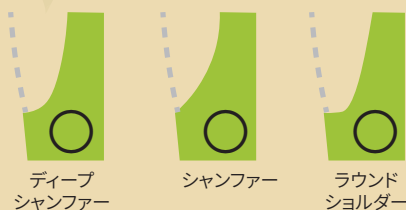
CAD/CAM加工が困難な維持溝や、アンダーカットの無い形成をお願いします。
ブリッジの場合は平行性も十分注意してください。
(平行性がとれていないと破折の原因となります。)



ポイント2: 鋭角でなく、ある程度クラウンに厚みを持たせるマージン

ジルコニア冠に適したマージンデザインと、不向きなマージンデザインがあります。
鋭角な形成はCAD/CAM形成に不向きです。
また、ある程度ジルコニアに厚みを持たせる形成をお願いします。

【ジルコニア冠に適したマージン形成】

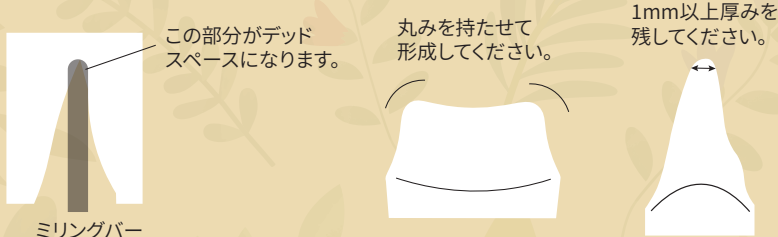


【ジルコニア冠に不向きなマージン形成】



ポイント3: 切端(咬頭頂)もなだらかで、十分な厚みを持たせて形成

切端(咬頭頂)が薄かったり角がある場合、ミリングバーが形成できません。結果、支台歯とクラウン内面にデッドスペースが生じます。丸みと厚みを持たせた形成をお願いします。



ポイント4: ジルコニア材の厚みの確保

右図は部位ごとのジルコニア材の推奨厚みです。
咬合面の設計等がしっかりと行え、強度も持たせるよう、ジルコニア材の厚みを確保する形成をお願いします。

